



人に学び・物に学び・自然に学ぶ

三室中だより

《学校教育目標》平成29年度第4号 平成29年7月3日(月)発行

自ら学ぶ生徒の育成 心の豊かな生徒の育成 健康でたくましい生徒の育成

さいたま市立三室中学校	
〒336-0912	ぼんぼ
さいたま市緑区馬場1-38-2	
学校	048-874-2331
FAX	048-810-1125
相談室	048-876-1731
http://mimuro-j.saitama-city.ed.jp	

「準備が大事」

校長 落合 優

梅雨の時期となり、じめじめとを感じる時期となりました。

1学期も残すところあと3週間です。先日行われた「さいたま市学校総合体育大会」では、剣道男子団体「優勝」・剣道団体女子「優勝」・バスケットボール男子「準優勝」・サッカー「3位」・ソフトテニス女子団体「3位」と、5つの団体競技で県大会出場を決めました。また、個人においても多くの競技で出場権を獲得しました。大変素晴らしいことで、誇りに思います。これも、保護者の皆様の御協力と、地域の皆様の御理解・御支援があったからだと思います。関東大会・全国大会出場に向け、応援よろしくお願ひ申し上げます。



さて、今月は各学年とも大きな行事が企画されています。1年生は7月6日に「ウォークラリー」、2年生は7月4日～6日に「未来くるワーク（職場体験）」、3年生は7月4日～6日に「修学旅行（京都・奈良）」があります。どの行事も、実行委員会が中心となり、企画・立案し、実施、評価を行います。そこで、「準備の大切さ」についてお話します。

2020年の東京オリンピック招致では、以前の招致活動落選の反省を生かし、プロのアドバイザーに、プレゼンテーションの方法や、ロビー活動、英語やフランス語による説明、さらにその内容まで指導や助言を参考にして取り組んだこと。また、日本古来の「おもてなし」や、「東日本大震災」「パラリンピック」の話を、自分の体験として話せたことなど、様々な状況を判断し『準備』してきたことが、招致に繋がった要因と言われています。

学校生活でも、「ウォークラリー」や「未来くるワーク」「修学旅行」「進路」「体育祭」「合唱祭」等について、どれだけ十分な準備ができるかで、結果にも影響を及ぼします。物事を成功に結び付ける秘訣として、「段取り八分（だんどりはちぶ）」ということわざがあります。「段取り」とは、準備のことを指します。「八分」とは、全体の中のほとんどという意味です。どれだけ、準備が必要かを昔の人も理解していました。私たちもこの言葉をしっかりと捉え、『準備』を怠らないようにしましょう。

最後に、※7月15日（土）よりサッカーを皮切りに埼玉県学校総合体育大会（県大会）が行われます。全国大会まで続く大きな舞台です。今までの練習の成果を十分に発揮し、悔いの残らないプレーを期待しております。保護者の皆様におかれましても、会場に赴き応援をしていただければと思います。（※組み合わせによっては、7月22日（土）になります。）

6月の安全点検において、校内に特に危険な箇所は認められませんでした。